

歯科材料3 義歯床材料  
一般医療機器 歯科印象トレー用レジン 70832000

## 松風トレーレジン

### 【禁忌・禁止】

本材又はメタクリル酸系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

### 【形状・構造及び原理等】

#### [構成]

本材は以下の構成成分があり、記載の成分を含有する。

#### [成分]

| 性状 | 成分                           |
|----|------------------------------|
| 粉  | 塩化ビニル・酢酸ビニル共重合体、PMMA、着色材、その他 |
| 液  | MMA、その他                      |

粉の色調: 3色(ブルー、ピンク、ホワイト)

#### [原理]

本材は常温重合レジンで、粉液を混合することにより、重合硬化する。

### 【使用目的又は効果】

各個トレー及び仮床用に用いる。

### 【使用方法等】

#### [本材と併用する材料]

- 1) 歯科用硬質石こう: 「キャブストーン DF」
- 2) 石こう分離材: 「松風アルギン酸パニッシュ」

#### [使用方法]

- 1) トレーに用いる場合は、パラフィンワックスを模型上に圧接して、印象材スペースを確保します。  
仮床に用いる場合は、模型に分離材(松風アルギン酸パニッシュ)を塗布します。
- 2) 付属の計量器で粉と液を計量します。  
[粉量計1杯(約14g): 液量計5目盛(約5mL)]
- 3) 混和器に液を入れ、その上に粉を加え良く攪拌し約30秒間練和します。
- 4) 分離材を塗布したガラス板などに練和物を取り出し、2mm程度の厚みに展延します。
- 5) 展延したものを模型中央に置き、薄くならないように辺縁に向けて圧接します。
- 6) 硬化する前に外形線に合わせてトリミングします。トレーに用いる場合は、残ったレジンを柄の形にして接着します。(練和開始後約4分以内)
- 7) 硬化後、松風技工用カーバイドバーや松風ビッグシリコンポイントなどで辺縁を仕上げます。

#### [使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) 液は揮発性であるため、使用后、速やかに蓋を閉めること。
- 2) 練和の初期に多少ばさつく感じがあるが、液を追加せずに練り込むように練和すること。
- 3) ポリプロピレン、ポリエチレン以外の材質は本材に侵されたり、接着したりするため、専用の混和器とスパチュラを使用すること。
- 4) 練和作業は、本材との接触による過敏症を防ぐため、プラスチック手袋等を着用すること。作業後は、直ちに石鹼を使用し流水で洗浄後、ハンドクリーム等で湿润状態を回復すること。
- 5) 室温により操作時間、硬化時間は影響されるため、適宜粉、液の温度及び室温を調整すること。

### \*【使用上の注意】

#### [重要な基本的注意]

- \* 1) 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- \* 2) 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
- 3) 本材又はメタクリル酸系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。
- 4) 本材の液成分にはメタクリル酸系モノマーを含んでいるため、蒸気を吸入しないこと。万一、気分が悪くなった場合は、新鮮な空気の場所で暖かくして休憩すること。また、頭痛、めまい、吐き気、呼吸困難等の重篤な症状を伴う場合は、すぐに医師の診察を受けること。
- 5) 本材の液は可燃性であるため、必ず火気を避けて使用すること。
- 6) 本材を使用する際には、適切な換気(1時間当たり数回の換気)がなされている場所で使用すること。
- 7) 本材を用いた硬化物の研磨作業等の際には、粉塵による人体への影響を避けるために、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用すること。
- \* 8) 本材の液又は液と粉の混和物は皮膚に付着させたり、目に入らないよう注意すること。皮膚に付着した場合には、すぐにアルコール綿などで拭いた後、流水で洗浄すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

### 【保管方法及び有効期間等】


#### [保管方法]

- ・本材は、高温、多湿、直射日光及び火気を避けて室温(1~30℃)暗所で保管すること。
- ・本材は同一保管庫に大量に保管しないこと。
- ・本材の使用場所及び保管場所には消火装置を備えること。
- ・本材は歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

#### [有効期間]

本材の使用期限は包装に記載のとおり。

[当社データによる]

(例)  YYYY-MM-DD は 使用期限 YYYY年 MM月 DD日を示す)

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風  
住所 〒605-0983  
京都市東山区福稲上高松町 11  
電話番号 075-561-1112